# 大宮神社社報

社報第17号
大宮神社
旭区大宮三の一の三七

## 平成二十九年　夏季大祭

七月二十二日　土曜日　十一時　献湯神事
二十三日　日曜日　十一時　夏季大祭
神楽奉納（拝殿ご昇殿）午後三時～九時

**本年より夏祭は、七月の第四日曜日とその前日土曜日の二日間に変更します**

→拝殿での神楽奉納

→大宮地区地車宮入

最も暑い時季に行われる夏祭は夏の風物詩と言われ、祇園さんや祇園山笠など全国的に知られるお祭りが多く行われます。

農耕社会だった日本では古代から、豊作を祈る春祭と収穫を感謝する秋祭が重んじられました。対して夏祭は盛夏期に流行る疫病を鎮めるために神社で小規模に斎行する祭でした。

しかし中世になると商工業が発展して、都市部の京都に人口が集中して疫病の恐れが高まりました。そのため八坂神社の夏祭が盛大に行われ各地の夏祭も大規模になっていきました。

当社では例年通り宵宮には献湯神事、本宮には夏季大祭を斎行します。神楽奉納は拝殿にて承ります。地車巡行など神賑行事の詳細は、後日境内掲示にてお知らせします。

本年より夏祭の日程が変わりますのでご留意下さい。

## 秋祭神輿お渡り奉仕者の募集

平成二十九年十月二十一日（土）
午後二時三十分集合（予定）

秋祭神輿お渡り神事が復活して本年で三年目となります。今年も氏子崇敬者様より広く奉仕者を募集します。

奉仕者にはおそろいの法被をご用意します。当日は神社でお祓いの後に出発、大宮地区を約二時間巡幸します。台車に乗せた神輿を引き綱で引くので、年齢男女問わずどなたでもご参加いただけます。巡幸後は神社にて直会を行います。神輿巡幸は大宮みこし会の子どもみこし巡行と合わせて行います。

詳しくは社務所までお問い合わせください。

## 夏祭神饌料を承ります

社務所受付にて神饌料を承ります。神饌料を賜りますと祭当日に拝殿ご昇殿にて神楽奉納、撤下品を授与します。奉納者名を境内の掲示板に掲示します。

右上は昨年の奉仕者集合写真。左下は巡幸の様子。

## 神道豆知識
### ～狛犬さんのおはなし～

狛犬は二匹一対の獅子型の像です。二匹は「阿吽（呼気と吸気の意）」を表し、口の開いている阿像・閉じている吽像の両者が一体になって神社をお守りしています。中国、朝鮮を経て日本に伝わり、犬に似ているが日本の犬とは違う不思議な姿に高麗の犬と考えて「狛犬」と名付けられました。平安時代に宮中におかれたのが最初で、鎌倉時代頃には神社にも置かれるようになりました。

狛犬の原型には諸説あり、一説には古代オリエント諸国で聖なる者の守護獣であった獅子像が東方に流れて日本まで伝わり、また西方に流れたのが欧州で王位の象徴である獅子像になったとも。他にはインドのライオン像やエジプトのスフィンクス像などの説もあり、これらは狛犬の遠縁とも言えるかもしれませんね。

当社の狛犬も表情いろいろ

## 祈祷案内

初宮詣　七五三詣
家内安全　厄除　病気平癒　自動車祓
改築・転宅清祓　地鎮祭など出張祭典
お電話にてご予約下さい
☎０６（６９５１）２１９６